

平成29年度 第3回 PF-UA 運営委員会 議事録

日時：平成30年3月3日 12:10-13:20

場所：茨城県立県民文化センター集会室 1,2

出席者：【幹事会】平井 光博（会長）、近藤 寛（庶務）、植草 秀裕（行事・書記）、田中 信忠（会計）、阿部 善也（編集）、奥部 真樹（推薦・選挙管理）、上久保 裕生（共同利用）【運営委員会】齋藤 智彦、鈴木 昭夫、田淵 雅夫、櫻井 伸一、横谷 明德、中山 敦子、沼子 千弥、木村 千里、若林 裕助、佐藤 衛、雨宮 健太、足立 伸一、千田 俊哉、村上 洋一

- ・ 会長挨拶（平井 会長）

【報告事項】

- ・ 施設報告（村上 施設長）

この10年の施設整備、予算関係、運転時間予定、課題数・論文登録数の推移、お知らせ（有償利用、全自動測定、UGヒアリング、次期執行部）について報告を行った。またARの運転時間、KEK内の予算配分について質疑を行った。

- ・ PFシンポジウム（量子ビームサイエンスフェスタ）報告（植草 行事幹事）

2017年度量子ビームサイエンスフェスタ（第9回MLFシンポジウム／第35回PFシンポジウム）の開催とフェスタ内PF-UA関連行事を紹介した。

- ・ 会計報告（田中 会計幹事）

今年度の予算の執行について報告した。サイエンスフェスタにおける賛助会員、企業展示、広告が増加し、260,141円の黒字となった。

- ・ PF-UA活動報告（平井 会長）

これまでのPF-UAの活動について包括的報告を行った。最近の主な活動、PF-UA要望書の骨子、KEK放射光検討委員会の活動経緯、推進体制、今後の計画推進について説明した。

- ・ 次期PF-UA幹事報告（近藤 庶務幹事）

2018年度から2020年度の次期PF-UA幹事を報告した。

- ・ 次期運営委員の選出結果の報告（奥部 推薦・選挙管理幹事）

2018年2月5日から27日まで次期運営委員（PF外）の選挙を行い、得票により25名を選出した結果を報告した。また選挙方法について検討事項を説明した。

【協議事項】

- ・ 会員資格・その他についての会則改訂について（足立 運営委員）

会員情報、個人情報の厳密な取扱いのために、会則の改訂が必要であることを説明した。議論の結果、必要な会則改訂を進めることとした。情報管理システムに関する点は、引き続き施設側と相談する。

- ・ PF-UAの財政基盤の強化について（近藤 庶務幹事）

賛助会員、展示企業について対応を行ってきたことを説明した。賛助会員となる企業、展示を行う企業が新規に増えていないことを指摘し、今後の対応が必要であることを指摘した。また意義のある用途での支出を行うことも重要であるとした。

- ・ 平成30年度以降の量子ビームサイエンスフェスタについて（近藤 庶務幹事）

PFとMLFとの交互開催の方針であり、次年度はつくば開催の予定であることを確認した。日程も今回とは変わる可能性がある。

- ・ 施設の事務局担当について（近藤 庶務幹事）

PF-UAから施設への窓口となる担当者が必要であることを確認した。

- ・ QuBUCの設立とPF-UAからの参加に関して（本田孝志 KEK物構研）

量子ビーム科学ユーザーコミュニティ(QuBUC)の設立について説明があった。PF-UAではこれに関する情報をメンバーに提供する。

- ・ PF-UA総会議事確認（近藤 庶務幹事）

PF-UA総会(3月4日)の議事予定を承認した。